## **資質向上のためのセルフチェックシート 【栄養教諭】**

所属	司1年8月		.£n	<b>#</b>		
川馮	記入年月日	יד.	扣	牛		
氏名	記入年月日	令	和	年	月	日

キャリア・ライフステージ	実践力の発展期
年齢・教職経験年数(目安)	38歳~47歳 · 16~25年
目指す教員像	中堅としての役割と責任を自覚し、同僚教員の資質向上を支援しながら、校内外に広く目を向け、関係者と連携して学校運営を牽引している。
岩手の基本研修	ステージアップ研修<前期>(45歳~)

1 教授としての素養 自ら学び矮ける意象・博弈の ① ・金ての児童生物の可能性を引き出すため、「福別最適な学び」「協働的な学び」など「命和の日本型学校教育」を題有するととして、「中でや社会の変化、キャヴア・アイフタテージにはて求められる資質を恋めながら、自律的に学び、課党する姿勢を持つ後している。 ② たいまつかま奏を他の児童生物の生命を育住、当手の教育を担う一員であることを深く自筆し、教育への情熱上誇り、高、倫理観を持っている。 ② たいまつかま奏を他の児童生物の生命を存住、自ら、そして顕微におけるロンプライアンスの徹底に取り組んでいる。 ② たいまつかま奏を他の児童生物の生命を存住、自ら、そして顕微に対している。 ② ためな自動を情え、人権意識 ② かな人間性を持ち、人権意識の意味を考に付けている。 ② 生かな人間性を持ち、人権を進 ② で対すれる場をな音を持ち入したのの需要や幅広い教養を含む付けている。 ② 生が取れる場となら書き、価値報を持つ人ともの対話を通して、円滑なコミュニケーションを図るともに、チームとして認識解析といる。 ② 生物なから関生を持ちる機能を発している。 ② 生物な物の専門機体における経験 ② となまは選集で、成をな成でも、感情をコントロールしながら、認動力とチャレンジ精神を持って、新たな教育課題を含む情々 ② 生物な物を含生や電影形に基づき、適切に常生管理を行うとともに、教職員に指導・助言を行うなど連携を図りながら、発生管理の内で対なを含生を電影形にようえ、適切に常生管理を行うとともに、教職員に指導・助言を行うなど連携を図りながら、発生管理の内が生を指導を含めた。他に関する機能を当している。 ③ 生態情報 ③ とないまつきの機能を対している。 ③ 生態情報力 ● を含める地で電影形に基づき、適切に常生管理を行うとともに、教職員に指導・助言を行うなど連携を図りながら、発生を心の地で、記録的な相談構造 ③ とないまつきの機能を与している。 ④ ないました。「中でものををと関すると思えま」を、「自己になた者の学習」を使いたいましている。 ④ ないました。「中でものををと関すると思えま」を、「自己になた者の学習」を図った生徒情報に向けて同僚を支援するなど、「こいないる」 ③ 生態情報 ② とないました。「中でものの表情を表しいている。 ④ はいました。「中でものの意味を表しいている。 ● 本を情報 ② とないました。「中でものでは、一般の表を支援するととに、「中でもの、では、対している。 ● 本を情報 ② はないました。「中でも、一般の表情を必要している。 ● ないました。「中でも、一般の表情を表しいている。 ● ないました。「中でも、一般の表情を表しました。」 ● ないました。「中でも、一般の表情を表しました。」 ● ないました。「中でも、一般の表情を表しました。」 ● ないました。「中でも、一般の表情を表しました。「中でも、一般の表情を表しました。」 ● ないました。「中でも、一般の表情を表しました。」 ● ないました。「中でも、一般の表情を表した。」 ● ないました。「中でも、中でも、中でも、中でも、中でも、中でも、中でも、中でも、中でも、中でも、						
### 2		資質向上に関する指標				
□ 全の児産金銭の可能性も利息市下か、「頼別県産なケアリ」協働的な字がよなどられの日本型学校政育を理解するととした。	1 #PL/ ZOE			4月時点	○月時点	
自ら学び傾ける意念・探念も ① に、特けた社会の変化、キャリア・タイフステーツに広じて来らられる賞育疾病がなから、自産的は下学び、展売する姿勢を持ち続けている。	教員とし(の茶養				1	
	自ら学び続ける意欲・探究心	1	に、時代や社会の変化、キャリア・ライフステージに応じて求められる資質を高めながら、自律的に学び、探究する姿勢を持ち続			
数かり入間性 3 他かな人間性を参考と、人権事項の意識を想に付けている。	使命感、責任感、倫理観	2	<ul><li>・教員としての使命や責任、岩手の教育を担う一員であることを深く自覚し、教育への情熱と誇り、高い倫理観を持っている。また、岩手の未来を担う児童生徒の生命を尊重し、自ら、そして組織におけるコンプライアンスの徹底に取り組んでいる。</li></ul>			
□ 学校内外の様々な背景・価値観を持つ人々との対話を通して、円滑なコミュニケーションを図るとともに、チームとして課題解決 に取り組むことの重要性を深く認識している。	教育的愛情、人権意識	3	・教育に携わる者として児童生徒に対する深い愛情を持ち、真剣に向き合っている。また、「子どもの権利条約」や「こども基本法」などの理念を踏まえ、人権尊重の意識を身に付けている。			
② 栄養教諭の専門線域にあける職務  東養管理  ② 栄養教諭の専門線域にあける職務  来養管理  ② や経験会実施基準に基本と、達切に業生管理を行うとともに、教職員に指導・助言を行うなど連携を図りながら、栄養管理の内容を指導に生かしている。  ③ ・学校診会集集を関連に基づき、適切に業生管理を行うとともに、教職員に指導・助言を行うなど連携を図りながら、栄養管理の内容を指導に生かしている。  ④ ・学校診会集生資事業件に基づき、適切に業生管理を行うとともに、教職員に指導・助言を行うなど連携を図りながら、栄養管理の内容を指導に生かしている。  ⑥ ・学校診会集生資事業件に基づき、適切に第生管理を行うとともに、教験員に指導・助言を行うなど連携を図りながら、集生管理の内容を指導に生かしている。  ⑥ ・実に関する環題を把握し、発達段階にないた実に関する指導を行うとともに、教科等の学習内容と学校給食を関連付けるなど、体系的に指導している。  ⑤ ・実に関する健康課題を有する児童生徒について、傾に応じた指導計画を作成し、組織的に対応するともに、記録、評価、改善を適切に行っている。  ② 生徒指導力  発達支持的生徒指導  ① ・多様性に配慮した児童生徒理解に基づき、集団指導と個別指導相互の調和を図った生徒指導に向けて同僚を支援するなど、学校をが免産支持的生徒指導を挙引している。  ① ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	豊かな人間性	4				
② 栄養教諭の専門領域における職務  栄養管理	コミュニケーションカ	5				
*業養管理 ⑦ **乾穀命実施基準に基づき、適切に栄養管理を行うととに、教職員に指導・助言を行うなど連携を図りながら、栄養管理の内容を指導に生かしている。	課題に立ち向かう力	6				
#養生管理	2 栄養教諭の専門領域にお	ける				
総食の時間等における食に ( ) 。	栄養管理	Ø	容を指導に生かしている。			
個別的な相談指導		8	の内容を指導に生かしている。			
※ 整を適切に行っている。  3 生徒指導力  発達支持的生徒指導 ① 学校生体の発達支持的生徒指導を牽引している。 ① 学校全体の発達支持的生徒指導を牽引している。 いじめ等の問題行動・不登校 教育相談 ② ホクールカウンセラーや養護教諭など同僚と指導方針を共有し、教育相談を分担するなど、組織的な教育相談を牽引している。 4 マネジメントカ  学校及び共同調理場組織にお ② ・同僚の業務を支援するとともに、学校及び共同調理場内外の動きを考慮しながら、評価・改善の視点を持って各種業務を推進している。 4 マネジメントカ  学校及び共同調理場組織にお ③ ・同僚の業務を支援するとともに、学校及び共同調理場内外の動きを考慮しながら、評価・改善の視点を持って各種業務を推進している。 6 機管理 ③ ・危機を察知した際は、関係機関と適切に連携をとり主体的に行動するなど、危機対応を牽引している。 別係者等との連携・協働 ④ ・関係者と連携した教育活動の際、積極的に調整役を担っている。 5 復興教育の視点 ① ・関係者と連携した教育活動の際、積極的に調整役を担っている。 6 キャリア教育の視点 ① ・実度、地域、企業、関係機関との連絡・調整に関する中核的役割を担い、校内外の関係者と協働しながらキャリア教育を牽引している。 9 特別支援教育 ④ ・学校が組織的に行う校内支援体制の整備について、関係機関と連携協働しながら牽引している。 9 条様性への配慮 ② ・学校が組織的に行う校内支援体制の整備について、関係機関と連携協働しながら牽引している。 9 多様性への配慮 ② ・学校が組織的に行う校内支援体制の整備について、関係機関と連携協働しながら牽引している。 9 多様性への配慮に関する見識に基づき、特別な配慮や支援を必要とする児童生体の特性等を理解して、学習上・生活上の支援に向けた組織的なり取れを牽引している。 9 様性への配慮 ② ・学校における記述を考示している。 9 様性への配慮に関する見識に基づき、特別な配慮や支援を必要とする児童生体の特性等を理解して、学習上・生活上の支援に向けた組織的ない取れを牽引している。 9 様性への配慮に関する見識に基づき、特別な配慮や支援を必要とする児童生体の特性等を理解して、学習上・生活上の支援に向けた組織的ない配金率引している。 9 様性への配慮に関する目前でいる。 9 様性への配慮に関する日前にある様と可能し、効果的な活用を図るとともに、児童生体の特性等を理解して、学習上・生活上の支援に向けた組織的ないるとより、対象を存っている。 9 様性への配慮に関する日前し、自認を対象主といるとおいの授業実践等を行っている。 9 様はた教育データの利活用の視点	給食の時間等における食に 関する指導	9	体系的に指導している。			
<ul> <li>発達支持的生徒指導</li></ul>		10				
学校全体の発達支持的生徒指導を牽引している。 いじめ等の問題行動・不登校	3 生徒指導刀			<u> </u>		
等への対応 教育相談  (3) ・スクールカウンセラーや養護教諭など同僚と指導方針を共有し、教育相談を分担するなど、組織的な教育相談を牽引している。  4 マネジメント力 学校及び共同調理場組織にお (4) ・同僚の業務を支援するとともに、学校及び共同調理場内外の動きを考慮しながら、評価・改善の視点を持って各種業務を推進している。  (5) ・危機を察知した際は、関係機関と適切に連携をとり主体的に行動するなど、危機対応を牽引している。  (5) 復興教育の視点  (6) ・関係者と連携した教育活動の際、積極的に調整役を担っている。  (7) ・対域の実情・課題に応じて、学校全体の教育活動と関連付けながら、児童生徒が、家庭や地域、関係機関・団体等と協働して、要災の経験や教訓を学ぶ機会を設定するなど、学校としての復興教育を牽引している。  (6) キャリア教育の視点  (6) ・家庭、地域、企業、関係機関との連絡・調整に関する中核的役割を担い、校内外の関係者と協働しながらキャリア教育を牽引している。  (7) ・ 特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への教育の視点  (8) ・学校が組織的に行う校内支援体制の整備について、関係機関と連携協働しながら牽引している。  (9) ・多様性への配慮に関する見識に基づき、特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の教育の視点  (9) ・学校が組織的な取組を牽引している。  (9) ・多様性への配慮に関する見識に基づき、特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等を理解して、学習上・生活上の支援に向けた組織的な取組を牽引している。  (6) ・ タ様性の配慮に関する見識に基づき、特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等を理解して、学習上・生活上の支援に向けた組織的な取組を牽引している。  (6) ・ タ様性への配慮に関する見識に基づき、特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等を理解して、学習上・生活上の支援に向けた組織的な取組を牽引している。  (6) ・ タ様性への配慮に関する見識に基づき、特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等を理解して、学習上・生活上の支援に向けた組織的な取組を牽引している。  (6) ・ タ様性への配慮に関する見識に基づき、特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等を理解して、学習上・生活上の支援に対するための授業実践等を行っている。  (6) ・ の利活用の視点		10	学校全体の発達支持的生徒指導を牽引している。			
## マネジメントカ    学校及び共同調理場組織にお		12				
学校及び共同調理場組織にお         ①         ・同僚の業務を支援するとともに、学校及び共同調理場内外の動きを考慮しながら、評価・改善の視点を持って各種業務を推進している。           危機管理         ⑤         ・危機を察知した際は、関係機関と適切に連携をとり主体的に行動するなど、危機対応を牽引している。           間 ・関係者と連携した教育活動の際、積極的に調整役を担っている。         ⑥         ・関係者と連携した教育活動の際、積極的に調整役を担っている。           5 復興教育の視点         ②         ・地域の実情・課題に応じて、学校全体の教育活動と関連付けながら、児童生徒が、家庭や地域、関係機関・団体等と協働して、震災の経験や教訓を学ぶ機会を設定するなど、学校としての復興教育を牽引している。           6 キャリア教育の視点         ③         ・家庭、地域、企業、関係機関との連絡・調整に関する中核的役割を担い、校内外の関係者と協働しながらキャリア教育を牽引している。           7 特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への教育の視点         ・学校が組織的に行う校内支援体制の整備について、関係機関と連携協働しながら牽引している。           事様性への配慮         ②         ・学校が組織的に行う校内支援体制の整備について、関係機関と連携協働しながら牽引している。           8 ICTや情報・教育データの利活用の視点         ・学校における記述を含む。と育成するための授業実践等を行っている。           の利活用の視点         ・幅広く教育データを活用し、自らの指導の改善と、児童生徒の学習の改善を図ることで、「個別最適な学び」と「協働的な学び」		13	・スクールカウンセラーや養護教諭など同僚と指導方針を共有し、教育相談を分担するなど、組織的な教育相談を牽引している。			
** *** ***					1	
関係者等との連携・協働		10				
<ul> <li>5 復興教育の視点</li> <li>① ・地域の実情・課題に応じて、学校全体の教育活動と関連付けながら、児童生徒が、家庭や地域、関係機関・団体等と協働して、震災の経験や教訓を学ぶ機会を設定するなど、学校としての復興教育を牽引している。</li> <li>6 キャリア教育の視点</li> <li>② ・家庭、地域、企業、関係機関との連絡・調整に関する中核的役割を担い、校内外の関係者と協働しながらキャリア教育を牽引している。</li> <li>7 特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への教育の視点</li> <li>特別支援教育</li> <li>③ ・学校が組織的に行う校内支援体制の整備について、関係機関と連携協働しながら牽引している。</li> <li>9 様性への配慮に関する見識に基づき、特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等を理解して、学習上・生活上の支援に向けた組織的な取組を牽引している。</li> <li>3 ICTや情報・教育データの利活用の視点</li> <li>● ・学校におけるICT活用の意義を理解し、授業や校務等での積極的・効果的な活用を図るとともに、児童生徒の情報活用能力(情報モラルを含む。)を育成するための授業実践等を行っている。</li> <li>● ・幅広く教育データを活用し、自らの指導の改善と、児童生徒の学習の改善を図ることで、「個別最適な学び」と「協働的な学び」</li> </ul>		15	・危機を察知した際は、関係機関と適切に連携をとり主体的に行動するなど、危機対応を牽引している。			
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##		16				
7 特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への教育の視点 特別支援教育 (3) ・学校が組織的に行う校内支援体制の整備について、関係機関と連携協働しながら牽引している。 ・多様性への配慮に関する見職に基づき、特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等を理解して、学習上・生活上の支援に向けた組織的な取組を牽引している。  3 ICTや情報・教育データ の利活用の視点 ・ に描く教育データの利活用の視点 ・ 幅広く教育データを活用し、自らの指導の改善と、児童生徒の学習の改善を図ることで、「個別最適な学び」と「協働的な学び」			震災の経験や教訓を学ぶ機会を設定するなど、学校としての復興教育を牽引している。			
特別支援教育			ている。			
多様性への配慮  ② ・多様性への配慮に関する見職に基づき、特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等を理解して、学習上・生活上の支援に向けた組織的な取組を牽引している。  ③ ICTや情報・教育データ  ② ・学校におけるICT活用の意義を理解し、授業や校務等での積極的・効果的な活用を図るとともに、児童生徒の情報活用能力(情報モラルを含む。)を育成するための授業実践等を行っている。  ③ ・幅広く教育データを活用し、自らの指導の改善と、児童生徒の学習の改善を図ることで、「個別最適な学び」と「協働的な学び」	/ 付別は間周で又抜を必要	- 29	<i>∂元里土体へ∨分月∪忧</i> 朮 ┃		1	
図 提に向けた組織的な取組を牽引している。	特別支援教育	(19)				
8 ICTや情報・教育データ の利活用の視点 ・幅広く教育データを活用し、自らの指導の改善と、児童生徒の学習の改善を図ることで、「個別最適な学び」と「協働的な学び」	多様性への配慮	200	援に向けた組織的な取組を牽引している。			
▼ 1(/) 手規 に W 判組 んごいた。		<b>2</b> 0 <b>2</b> 0	(情報モラルを含む。)を育成するための授業実践等を行っている。			

自己の資質向上のために今後取り組みたい事項、伸ばしたい力 等

